

Family

——家族=邑楽家

「父と母に姉と妹。つまり、僕が邑楽家の末裔ということになります(笑)」

邑楽さんは神奈川県横浜市の出身です。家族以外で“邑楽さん”に会ったことはないそうです。インターネットで検索すると、神奈川県や千葉県にいたといった情報もあるようですが「親戚ではない(笑)」と話します。学生時代、学校やクラスが変わるたびに「ねえ、(名字)何て読むの?」と聞かれることがお決まりだったそうです。そんなこともあって「自分の他に“邑楽さん”いないかなあ」とインターネットで調べたことが、邑楽町との出会いだったとか。



Dream

——夢

「プロ野球の世界でやってみたい」
そう思ったから、今がある

「本格的に野球をするのは大学まで」と決めていた邑楽さん。でも胸の中には『プロ野球の世界でやってみたい』という夢を秘めていました。そして社会人野球に挑戦。今があります。「結果を出していけばチャンスはある」と闘志を前面に押し出して、チームの勝利のため、夢の実現のために腕を強く振り続けています。



補強選手として本戦出場へ

邑楽さんはSUBARU野球部(群馬県太田市)の補強選手として本戦(7月13日金〜東京ドーム)に出場します。
第1回戦 7月14日土10:30〜 vs王子(愛知県春日井市)

邑楽町のことは知っていました
すぐく貴重な出会いだと

邑楽雅貴

さん

Pitcher

——力投型本格派投手

7日間で6試合
うち4試合に登板

1994年4月11日生まれの24歳。日本大学高校から桜美林大学を経て、平成29年度に日立製作所野球部へ入部。身長178cm・体重85kgのガッチリした体格の本格派投手。今大会では主に試合の終盤にマウンドへ。4試合に登板し打者10人に対して、被安打0、四死球1、失点0、奪三振4と完ぺきなピッチング。球速は最速150km/hを記録しました。



ちょっと気になるあの人

Close Up

邑楽さん

背番号

29



上の写真に記憶はありますか? 広報おうら4月号で「町制施行50周年」を声高らかに示してくれた邑楽雅貴さんです。日立製作所野球部(茨城県日立市)に所属する邑楽さんは、社業の傍らチームの勝利と自分の夢に向かって日々奮闘しています。

邑楽さんは5月31日から太田市で行われた第89回都市対抗野球北関東大会に出場。生まれて初めての邑楽町を前に「邑楽町の皆さん、こんにちは! 邑楽です。よろしくお願いします」と話しました。



Pick up ①

高島小野球クラブと
邑楽さん

球場では、邑楽さんを応援しようと手作りのプラカードを持った高島小野球クラブの子どもたちが観戦していました。試合が終わった後、選手専用バスの近くで待っていると、アイシング(投球後の体のケア)を

する邑楽さんが子どもたちに気付いてくれました。子どもたちは近くで見る邑楽さんの体の大きさにびっくりした様子。邑楽さんは「プラカードありがとう、感激です(笑)。僕も小学生のときに野球を始めました。頑張っってね」と話してくれました。

Pick up ②